

増田かおる



議会レポート Vol.37

2024年11月7日 発行人 増田薫
〒271-0096 松戸市下矢切 89-4 Tel 047-361-2103

<http://www.masuda-kaoru.net/> →

matsudoshi.masuda.kaoru@gmail.com

〒271-0096 松戸市下矢切 89-4 Tel 047-361-2103



能登半島地震から約9ヶ月、ようやく復興に向けて歩み始めた矢先に直撃した豪雨災害に言葉もありません。こういう時にこそ政治の出番！しっかりと補正予算を組んで被災地の支援をしてほしいです。そして、明日は我が身、他人事ではありません。

気候危機でさらに暑くなる！

気候危機の影響による酷暑に対し「建物の断熱化」に注目が集まっていますが、日本はとても遅れている分野です。実は「ガラス1枚のアルミサッシ」は先進国で日本だけ！他国では「樹脂か木製のサッシ+ペアかトリプルガラス使用」が標準で、日本のアルミサッシはドイツでは販売すらできません。児童生徒に聞くと、例外なく、学校最上階の教室は「すごく暑い」「エアコンが効かない」と答えます。そこで今回は、学校施設の『断熱改修』について質問しました。

Q1：学校施設の光熱費の現状と見通しと、断熱化への取り組みは？

A1：令和5年度は概算で9,600万円、来年度は更に使用料が増える見込みです。「松戸市立小金北小学校長寿命化改良工事」で、文部科学省指導の「学校施設のZEB化(※)の手引き」をもとに仕様書に記載、設計委託を考えています。

学校最上階の教室はエアコンが効かない！

～子どもの命と学びを守る『断熱改修』で、エネルギーの削減を！



増田かおるからのひとこと

長寿命化工事は2026年度から、しかも年に1~2校のみです。市内小中学校64校を断熱化する場合、30年以上?!約1億円も光熱費をかけて、最上階の教室でエアコンが効かないなんて。「暑さ対策」は人権政策です。学校施設の早期の「断熱改修」を求めていきます。

●●松戸市教育委員会 学校施設課 366-7456●●

※ZEBとは…ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディングの略。建物で発生するエネルギーの収支をゼロにすることを目指して、省エネと創エネ(自家発電)に取り組むこと

市庁舎移転候補地に係る補正予算に反対しました！



補正予算の主な内容

(令和6年~7年にまたがる予算) 総額 約4億円

解体工事前の周辺建物の調査	約9,961万円
新庁舎整備基本計画(第1ステップ)策定	約7,260万円
旧松戸法務局解体工事(第1期)	約2億3,000万円

再度言います

**市役所移転は、まだ決まっていない！
議会は、まだ市役所移転を承認していません！**

新聞報道をみて「移転に決まったの?」と思った人が多いと思いますが、実はまだ決まっています。市長はいまだに“市役所の住所移転の条例”を出してきません。この条例は特別議案と言ひ、出席議員の3分の2以上の賛成が必要ですが、承認される確証がないのでは?だから色々和外堀を埋め、議会が賛成せざるをえない方向に持っていこうとしている…そうとしか思えない市の姿勢に、全く納得できません。また、市は当初の計画を変更し、「市庁舎の移転を2回に分けて行う」としました。しかし第2段階の事業は未定です。そんな、全体の事業費が分からない議案に賛成できません。

**市民に全く説明がないままなんて、ありえない！
ホームページで説明したことにしないで！**

市役所を現地で建て替えた白井市と市川市では、検討段階から、広報の特集号や市民説明会、ワークショップなどを開いて市民の意見を集めています。

ところが松戸市は、これまでにただの一度も「広報まつど」での特集号もなく、「市民説明会」も開きません。新たな土地の購入も市庁舎の建替えも巨額な市民の税金を使う大事業です。そして、今市役所の建っている土地は市民の資産です！市役所移転を計画している市長は、議会はもちろん、市民に公的な説明をするのが当然です！



増田かおるからのひとこと

市庁舎は敷地内で十分建て替えが可能！

「移転の方が建替えは早い」というだけの説明は不適切！

現在の敷地と移転候補地の敷地の主な比較は、Vol.36増田かおるの議会レポートを参照になさってください。とにかく、現庁舎の本館と新館を一時的に仮庁舎に移せば、安心・安全に業務ができるのに「移転に決まったから検討しない」と言い張る市の姿勢は問題です。

移転の場合、少なくとも8年間、耐震性のない庁舎を使い続けなければなりません。働く職員はもちろん、訪れる市民も、命を危険にさらし続けるのです。病院の移転が終わって、すぐに市庁舎建て替え工事を始めていけば、今頃、快適で安全な市庁舎がとっくに経っていたことでしょう。また、市庁舎を2回に分けて移転する案を、庁内でどう検討したか、記録全てを情報開示請求したところ、なんと“不存在”！こんなことがあってはなりません。今後も、諦めることなく、粘り強く、問いただしていきます。

●●新庁舎整備課 047-701-8611●●